



1月13日(月・祝)と
2月16日(日)の2日間、
**コミューン福島
スタディキャンパス
2025 in Winter**
を開催しました!



アップサイクル
ドライフラワー

ナチュラル
バスボムづくり



VRカウント
ナンバー



サイエンス
ショー



1月はスタキャン★ラボ「ワークショップ」として、「アップサイクルドライフラワー」、「親子でチャレンジDIY教室」、「マイクラフトプログラミング」を開催しました!

2月はスタキャン★ラボ「ミニイベント」を開催し、「マッキー&マコピーのサイエンスショー」と「ナチュラルバスボムづくり」、「VRカウントナンバー」、「レーザーハーブを演奏しよう!」の3つの体験プログラムをとおして、科学と環境について楽しく学びました!

各イベントとも、
約1,000名の
方々に御来館
いただきました!!



科学のあたまは自分で育てる

コミュニティサイエンスアカデミア2024

成果発表会を開催しました!

コミュニティサイエンスアカデミアは、福島県の小中学生のための特別なサイエンスクラブです。

「科学のあたまは自分で育てる」を合言葉に、メンバーは約半年間にわたり実験、ワークショップ、意見交換などの活動をおして、福島県の過去・現在・未来の姿を学び、ギモンを自分で追いかける力や発信力を高めてきました。

令和7年1月19日(日)に開催した成果発表会では、メンバーが活動を通じて考えたことを、自分の言葉で伝えました。

発表会の様子はコチラから▶



Basic コース 発表テーマ

- ・音の正体は何? ・何に使う?放射線
- ・知ろう!!福島の復興
- ・東日本大震災からの復興の歩み
- ・たまごを守るう!プロテクター製作
- ・早く達成!!SDGs!

Advanced コース 発表テーマ

- ・化石のふしぎ ・日本の水と私たち
- ・日本は火力に頼りすぎて!
- ・私たちができる地球温暖化対策
- ・コミュニケーションと生きる術
- ・スペースデブリの恐ろしさ など



福島県環境創造センター交流棟

「**コミューン福島**」は、平成28年7月の開館以来、県内外から多くの方々に御来館いただき、

**去る令和7年2月16日(日)に
70万人を超える来館者をお迎えしました!**



70万人目の方は
福島市から御来館
いただきました!

この日は、「コミューン福島スタディキャンパス2025 in Winter」開催日で、イベントに御参加いただいた皆さまと一緒に「来館70万人記念セレモニー」にてお祝いをしました!

今まで御来館いただきました皆さま、ありがとうございます。
これからも、コミューン福島で御来館をお待ちしております。

Commutar Science Talk

コミュニティサイエンストーク

環境創造センターでどのような研究を行っているのか?

研究者が分かりやすく伝える

コミュニティサイエンストークを桜の聖母短期大学 生活科学科 福祉こども専攻 こども保育コースの1年生20名を対象に開催!



県からは「放射線の基礎と福島県環境創造センターの研究」、日本原子力研究開発機構(JAEA)からは「福島第一原子力発電所事故後のJAEAの取組」についてお話ししました。

福島県環境アドバイザー派遣事業について

自主的な環境保全活動等を行う団体等の活動推進のため、環境の保全に関する講演会、講習会、研修会等に、福島県環境アドバイザーとして講師を派遣しています。

講師の派遣費用は県が負担します。
令和6年度は25団体にアドバイザーを派遣しました。

詳細・問い合わせはこちらから▶



環境創造センターでは、福島県の環境回復・創造に向けて、「放射線計測」、「除染・廃棄物」、「環境動態」、「環境創造」の4つの部門に分かれて、日々研究を行っています。今回は放射線計測部門のうち、トリチウムの精密分析について紹介します。

トリチウムの精密分析

トリチウムは放射線を出す原子の一種で、主に水と一緒に存在しています。

2023年8月から東京電力福島第一原子力発電所よりALPS（多核種除去設備）処理水の海洋放出が始まり、ALPSで取り除くことができないトリチウムについて、関心が高まりました。

環境創造センターでは、水を電気分解することでトリチウムが濃縮される現象を利用して、低い濃度のトリチウムでも精密に分析することができる方法について研究しています。「電解濃縮装置」という装置を使用し、福島県で従来実施していた方法に比べて、およそ30~40倍低い濃度まで分析できることを示しました。

電解濃縮装置を見てみよう！

装置下部の箱には電極が入っていて、組み合わせて使います。サンプルは電極の中で電気分解されていき、徐々にトリチウムが濃縮されます。



1度に10サンプル
電気分解
できるんだね！



ガラスボトルに水のサンプルを入れます。サンプルは、できるだけ不純物がないよう、事前にきれいにします。



福島県環境創造センター

福島県の環境回復・創造に向けた「モニタリング」、「調査研究」、「情報収集・発信」、「教育・研修・交流」の業務を行っています。環境創造センターホームページより、県内市町村の空間線量、大気環境等のモニタリング情報を御覧いただけます。



福島県環境創造センター交流棟「コミュタン福島」

TEL.0247-61-5721 FAX.0247-61-5727

入場無料

- 開館時間 9:00~17:00
- 休館日 毎週月曜（月曜が祝日の場合、翌平日）・12月29日~1月3日
- ホームページ <https://com-fukushima.jp/>



車をご利用の場合 磐越自動車道船引三春ICより約5分

電車をご利用の場合 JR磐越東線三春駅より車で約12分

三春町町営バスをご利用の場合 三春駅~環境創造センター（コミュタン福島）へ（コミュタン福島をご利用の方はバス料金無料）年末年始（12月31日~1月3日）を除き毎日（1日4便）運行

アクセスMAP



田村西部工業団地内、ドームが目印です。